

TEAM IMPUL

Race result report



**2014年 SUPER FORMULA シリーズ 第4戦
栃木県 ツインリンクもてぎ
(2014年8月23日～24日)**

Hoshino Racing Co.,Ltd.

SUPER FORMULA 2014 Round 4

TWIN RING MOTEGI Race Report 2014.8.23~24

LENOVO TEAM IMPUL No.19 J.P de Oliveira
No.20 Narain Karthikeyan



JP、完勝!

いよいよSUPER FORMULAシリーズも中盤戦を迎えました。高い気温、かつ週末は雨も心配される中レースウィークを迎えました。オリベyraは前戦富士の悔しさを晴らすシーズン2勝目を、カーティケヤンは初優勝初表彰台を是が非でも目指すレース。日本随一のストップ&ゴーのサーキットでブレーキに厳しく、マシンセッティングも非常に重要となりました。また今回は2&4レースとしてMFJ全日本ロードレース選手権と併催されました。



8/23(土)公式予選 天候:曇り コース:ドライ 気温:32℃ 路面温度:38℃

降雨も心配された予選日ですが、雨は落ちずに曇りでしたがドライコンディションで予選が行われました。ノックアウトQ1は13時15分より開始。セッション開始と同時に、ジョアオ・パオロ・デ・オリベyraとナレイン・カーティケヤンともにコースへ飛び込んでいき、各セッティングを確認します。残り10分前にして一旦ピットに戻り、微調整を行いコースインのタイミングを見計らいました。残り6分少々で2台とも再びコースイン。タイムアタックを敢行し、オリベyraは1.32.984で4位、カーティケヤンは1.33.334でQ2進出を果たしました。Q2も2台とも果敢にタイムアタックを行っていきます。まずはオリベyraが1.32.792のタイムを出しトップへ。オリベyraに続いてカーティケヤンも各セクター好タイムを刻んでいきますが、なんと最終コーナーで挙動を乱してスピン。ホームストレートの真ん中でストップしてしまい万事休します。

ここで赤旗が提示され、カーティケヤンはアタック終了となり、14位という予選結果となってしまいました。マシン回収を終え残り3分でセッション再開。残るオリベyraがQ2トップ通過を目指しアタックに挑むものの及ばず2位となり、Q3へ進出しました。最終Q3、セッション開始と同時に先陣を切りコースインしたオリベyra。非常にスムーズなドライビングでアタックを行い、残り1分半で記録した1.32.321でコースレコードを更新して見事、今季2回目、通算9回目のポールポジションを獲得しました。ストップ&ゴーのオーバーテイクの難しいこのツインリンクもてぎで、PPを獲得したことで一気に優勝を手中に手繰り寄せる好結果となりました。なお、予選失格の車両が出たことでカーティケヤンは12位から決勝レースに挑むこととなりました。



ポールを決めて



ぶっちぎりの激走

8/24(日) 決勝レース 天候：曇り→雨 コース：ドライ→ウェット 気温：34℃ 路面温度：45℃
決勝レース距離 4.801km× 52laps = 249.652km

午前中には晴れ間も見せたツインリンクもてぎ。気温も上昇し、厳しいコンディションになることが予想されましたが、決勝スタート前は曇りとなりました。オリベyraは1位から、カーティケヤンは12位からレースをスタート。オリベyraは抜群のスタートを決めてトップのまま1コーナーへ浮上、3周目には早くも2位のマシンへ+2.2秒差をつけ後続を引き離しにかかります。カーティケヤンはスタート～1周目で2台のマシンを抜き10位へ浮上。9位のマシンの背後につき前をうかがいます。ダウンヒルストレートエンドの90°コーナーでオーバーテイクしますが、行き過ぎてオーバーラン。しかしすぐにコースへ戻り再びプレッシャーをかけていきます。オリベyraは順調に周回を重ねて10周目には+5.8秒の差をつけ優勝へ向けてひた走ります。12周目にカーティケヤンがピットイン、タイヤ交換と給油を済ませコースに戻り、抜きにくいもてぎのロードコースにおいて再び果敢にオーバーテイクに挑みます。その勢いが余ってしまったか、ヘアピンカーブ30Rでオーバーランしてコースアウト。コースに戻るものの、その直後24周目スローダウン。なんとかピットに戻りますがそのままガレージにマシンを入れリタイヤとなってしまうました。しかし、カーティケヤンは積極的なレースを見せて見せ場を作ってくれました。

中盤に入り上空には雨雲が出始める状況に、一方のオリベyraは快走で29周目には+11.1秒差まで広げて32周目にピットイン。14.8秒の素早い作業時間でコースへ送りだします。コースに戻った直後の33周目、このレースのファステストラップとなった1.34.977を記録します。そして36周目に心配されていた雨が落ち始めてきました。この時点で2位との差は+16.447秒。突然41周目、ゲリラ豪雨に襲われ大雨に。そのとき最終コーナー手前に差し掛かっていたオリベyraはすぐにチームの的確な指示によりピットインし、レインタイヤに交換してコースに戻ります。ライバル勢も全車ピットインしタイヤ交換をします。ここまで、TEAM IMPULとしてSUPER GTも含め降雨により苦汁をなめているため、ピット内の雰囲気は緊張感に包まれました。しかし、オリベyraは前回の富士での失敗を払拭する走りでもってトップを走行、リードをキープ。その後雨脚は弱まることなく、47周目にセーフティーカーが導入されました。50周目には雨は弱まりましたが、コース内の水量が多くレース再開されることはなく、そのままSC先導でレースはフィニッシュとなりました。オリベyraはポールtoウィンで第2戦富士のレース1に続く今季2勝目をマーク。ポイントランキングもトップに浮上することができました。

今回のレースでは車のセッティングが良かったこと、大雨になったときにオリベyraの判断もピット側の指示も完璧でした。カーティケヤンも予選の失敗がなければ、速さをアピールしていましたが後半戦に向けていい流れをつかむレースとなりました。残り3戦、引き続き皆様の応援よろしくお願い申し上げます。

チームインパル ゼネラルマネージャー
金子 豊



嬉しい2勝目



監督の出迎え



LENOVO TEAM IMPUL 2014年シーズン ここまでの戦績

第1戦	鈴鹿	オリベ이라	予選5位	決勝7位	/	カーティケヤン	予選2位	決勝リタイア
第2戦	富士	オリベ이라	予選PP・2位	決勝優勝・2位	/	カーティケヤン	予選8位・8位	決勝7位・6位
第3戦	富士	オリベ이라	予選2位	決勝リタイア	/	カーティケヤン	予選11位	決勝7位
第4戦	もてぎ	オリベ이라	予選PP	決勝優勝	/	カーティケヤン	予選12位	決勝リタイア

ドライバーランキング	オリベ이라	1位	/	カーティケヤン	11位	(第4戦もてぎ終了時点)
チームランキング	LENOVO TEAM IMPUL 4位					(第4戦もてぎ終了時点)

TEAM IMPUL Next Race Information

SUPER GT 第4戦 8/30(土)~8/31(日) 鈴鹿サーキット

SUPER FORMULA 第5戦 9/13(土)~14(日) オートポリス

協賛各社様

トヨタ自動車株式会社
 レノボ・ジャパン株式会社
 株式会社ブリヂストン
 EMG マーケティング合同会社
 エンケイ株式会社
 日本特殊陶業株式会社
 株式会社不二 WPC
 タタ・モーターズ
 株式会社アライヘルメット
 プーマジャパン株式会社
 株式会社銀座千疋屋
 キーバ株式会社
 株式会社ホシノインパル

順不同・敬称略



スタートを決め、1コーナーへ



突然のゲリラ豪雨にも快走



ビット作業を控え緊張するメカニック



中団で前車にアタックするナレイン



スピードはあったナレイン



監督からのアドバイス

監督・ドライバーからのコメント

星野一義

午前中、ちょっとしたトラブルがあっていつも怒鳴っちゃうのはいけないんだけど、エンジニアとかメカニックに怒鳴っちゃってね、実際不安な決勝を迎えたんだけど、とにかくJPに尽きるね。よく頑張ってくれた。雨が降ってきて、前回の富士のことが一瞬脳裏によぎってさ。あの雨は危ない状況なんだから赤旗にすべきだよ。でも本当に良かったよ。ナレインは果敢にオーバーテイクにチャレンジしてたし次につながると思う。今日は帰りにどんな渋滞にはまっても耐えられそうだよ(笑)



エンジニアと真剣な打ち合わせ

No.19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ

大雨がきて、そのタイミングが僕がちょうど最終コーナーの手前に差ししかかるところで、そこでそのままピットに入ってレインに変えられたこと、運がよくて良かった。午前中はちょっとしたトラブルもあったし、富士のことを忘れるために必死に走ったよ。応援ありがとうございました。

No.20 ナレイン・カーティケヤン

ギアボックスのトラブルでリタイアになり本当に残念。でも次のオートポリスに向けて望みを持つことができたし、楽しみです。引き続き応援よろしくお願いします。



大盛況のピットウォーク



感激のガッツポーズ



オリベイラのスペアノーズ

SF RESULT: 決勝結果 天候：曇り→雨 コース：ドライ→ウェット 気温：34℃ 路面温度：45℃
決勝レース距離 4.801km× 52laps = 249.652km

■ Race (52Laps)				2014.8.24			
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Laps	Time	Delay	BestTime
1	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.L.De Oliveira	Lenovo TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	52	1:36'23.266	155.42km/h	1'34.977
2	38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO-INGING SF14 TOYOTA RI4A	52	1:36'24.506	1.240	1'35.978
3	36	アンドレア・カルダレッリ Andrea Caldarelli	Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	52	1:36'25.054	1.788	1'36.045
4	8	ロイック・デュバル Loic Duval	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	52	1:36'25.522	2.256	1'35.949
5	41	武藤 英紀 Hideki Mutoh	DOCOMO DANDELION M41Y SF14 Honda HR-414E	52	1:36'25.946	2.680	1'36.229
6	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	HP SF14 Honda HR-414E	52	1:36'28.150	4.884	1'36.235
7	37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	52	1:36'28.429	5.163	1'36.157
8	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	52	1:36'28.884	5.618	1'36.569
9	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40T SF14 Honda HR-414E	52	1:36'30.668	7.402	1'36.037
10	7	平川 亮 Ryo Hirakawa	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	52	1:36'31.675	8.409	1'36.398
11	32	小暮 卓史 Takashi Kogure	NAKAJIMA RACING SF14 Honda HR-414E	52	1:36'35.154	11.888	1'36.420
12	2	中山 友貴 Yuhki Nakayama	TEAM 無限 SF14 Honda HR-414E	52	1:36'38.200	14.934	1'35.913
13	39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO-INGING SF14 TOYOTA RI4A	52	1:36'43.403	20.137	1'36.272
14	11	ヴィタントニオ・リウッツィ Vitantonio Liuzzi	HP SF14 Honda HR-414E	52	1:36'44.032	20.766	1'36.705
15	1	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 Honda HR-414E	51	1:36'27.018	1Lap	1'35.251
16	31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 Honda HR-414E	51	1:36'33.429	1Lap	1'36.039
17	62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	DENSO Le Beausset SF14 TOYOTA RI4A	49	1:36'41.863	3Laps	1'36.780
以上完走							
	20	ナレイン・カーディケヤン K.R.Narain Karthikeyan	Lenovo TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	22	36'33.795	30Laps	1'36.079
	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	0		52Laps	

開始時刻： 15:03'45

終了時刻： 16:40'08

※降雨のため、45周終了時からセーフティカーを導入し、SCチェッカーとした。

規定周回数 46Laps

FASTEST LAP:

No.19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ / Lenovo TEAM IMPUL
SF14 1'34.977 33/52 181.99km/h

車両：SF14 / タイヤ：ブリヂストン

SF RESULT: 公式予選結果

天候:曇り コース:ドライ 気温:32℃ 路面温度:38℃

■ Qualifying				2014.8.23		
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Q1	Q2	Q3
1	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.L.De Oliveira	Lenovo TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'32.984	1'32.792	R 1'32.321
2	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40T SF14 Honda HR-414E	1'32.829	1'32.730	R 1'32.485
3	8	ロイック・デュバル Loic Duval	Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	1'32.979	1'33.257	1'32.706
4	38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO-INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'33.083	1'32.869	1'32.772
5	37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'33.394	1'33.102	1'32.792
6	36	アンドレア・カルダレリ Andrea Caldarelli	Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	1'33.447	1'33.129	1'33.164
7	41	武藤 英紀 Hideki Mutoh	DOCOMO DANDELION M41Y SF14 Honda HR-414E	1'33.731	1'33.341	
8	7	平川 亮 Ryo Hirakawa	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	1'33.782	1'33.346	
9	39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO-INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'33.308	1'33.425	
10	11	ヴィタントニオ・リウッツィ Vitantonio Liuzzi	HP SF14 Honda HR-414E	1'33.703	1'33.436	
11	31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 Honda HR-414E	1'33.941	1'33.611	
12	20	ナレイン・カーティケヤン K.R.Narain Karthikeyan	Lenovo TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'33.334	1'40.283	
13	32	小暮 卓史 Takashi Kogure	NAKAJIMA RACING SF14 Honda HR-414E	1'33.996		
14	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	HP SF14 Honda HR-414E	1'34.093		
15	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	1'34.453		
16	62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	DENSO Le Beausset SF14 TOYOTA RI4A	1'34.660		
	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A			
	1	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 Honda HR-414E			
	2	中山 友貴 Yuhki Nakayama	TEAM 無限 SF14 Honda HR-414E			

Q1: 開始時刻: 13:15'00 / 終了時刻: 13:35'00

車両: SF14 / タイヤ: プリアストン

Q2: 開始時刻: 13:45'00 / 終了時刻: 14:00'00

Q3: 開始時刻: 14:10'00 / 終了時刻: 14:17'00

赤旗中断時刻(Q2): 13:50'27 - 13:57'00

予選通過基準タイム (Q1-107%) 1'39.176

R: コースレコード

SF RANKING

■ Driver ranking

Po	No	Driver	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
1	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	2	6	4	-	11			23
2	37	中嶋 一貴	3	4	3	10	2			22
3	8	ロイック・デュバル	10	3	2.5	-	5			20.5
4	38	石浦 宏明	6	-	-	5	8			19
5	36	アンドレ・ロッテラー	5	2.5	6	3	-			16.5
6	7	平川 亮	5	-	0.5	8	-			13.5
7	3	ジェームス・ロシター	8	1.5	-	1	1			11.5
8	39	国本 雄資	-	2	1	6	-			9
9	8	アンドレア・カルダレッリ	-	-	-	1	6			7
10	1	山本 尚貴	-	-	2	4	-			6
11	20	クマール・ラム・ナレイン・カーティケヤン	-	1	1.5	2	-			4.5
12	41	武藤 英紀	-	-	-	-	4			4
13	10	塚越 広大	-	-	-	-	3			3
14	11	ヴィタントニオ・リウッツィ	1	0.5	-	-	-			1.5
	40	野尻 智紀	-	-	-	-	-			
	32	小暮 卓史	-	-	-	-	-			
	2	中山 友貴	-	-	-	-	-			
	31	中嶋 大祐	-	-	-	-	-			
	62	嵯峨 宏紀	-	-	-	-	-			
	18	中山 雄一	-	-	-	-	-			

■ Team ranking

Po	Team	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
1	PETRONAS TEAM TOM'S	7	6.5	8	13	8			42.5
2	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	15	3	3	8	5			34
3	P.MU/CERUMO-INGING	6	2	1	11	8			28
4	Lenovo TEAM IMPUL	2	6	5.5	2	10			25.5
5	KONDO RACING	8	1.5	-	1	1			11.5
6	TEAM 無限	-	-	2	4	-			6
7	HP REAL RACING	1	0.5	-	-	3			4.5
8	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	-	-	-	-	4			4
	NAKAJIMA RACING	-	-	-	-	-			
	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	-	-	-	-	-			
	KCMG	-	-	-	-	-			

